

2023年8月29日

ブリヂストンのトータルパッケージプラン（TPP）導入企業を対象に、 あいおいニッセイ同和損保の自動車保険（フリート契約）を約5%割引 ～車両の安全運行の実現に向けた協業取組を開始～

MS & ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納啓介以下、あいおいニッセイ同和損保）と、ブリヂストングループのブリヂストンタイヤソリューションジャパン株式会社（代表取締役社長：久米伸吾以下、ブリヂストン）は、ブリヂストンのトラック・バス向けのサブスクリプション型ソリューションサービス「トータルパッケージプラン(TPP※¹)」を導入する企業を対象に、あいおいニッセイ同和損保の自動車保険（フリート契約※²）の保険料を約5%割引く「タイヤメンテナンス特約」を開発し、2023年9月1日より提供します。

1. 背景

昨今、「SDGsを踏まえた経営」「物流の2024年問題」への対応等、輸送業界を取り巻く環境は大きく変化しています。2024年4月の労働基準法改正では、交通事故防止とドライバーの労働条件の改善が求められ、ドライバーの時間外労働の上限規制が適用されます。輸送事業者様では、燃料費の高騰やドライバー不足といった厳しい経営環境に対し、車両運行時の安全性に加え、業務効率化やコスト削減といった対策を講じることが急務となります。

あいおいニッセイ同和損保は、「事故のない安全・安心なクルマ社会」の実現に向け、他社に先駆けてテレマティクス※³自動車保険の開発に取り組みなど、安全・安心なモビリティ社会・街づくりの実現へ貢献すべく取り組みを進めています。

ブリヂストンは、TPPを店舗ネットワーク「B-select」※⁴を通じて展開し、「環境負荷低減」「安全運行」「経費削減」「業務効率化」といった高度化する輸送事業者様のニーズに対応し、輸送ビジネスを支えることで、社会価値・顧客価値を提供しています。

今般、あいおいニッセイ同和損保とブリヂストンは、両者が持つ知見・ノウハウを活かし、より多くの輸送業者様にTPPをご利用いただくために、タイヤメンテナンス特約を開発しました。

2. タイヤメンテナンス特約について

(1) 特約の概要

対象契約	あいおいニッセイ同和損保の自動車保険（フリート契約）
内容	ブリヂストンのTPPを導入している企業が、あいおいニッセイ同和損保が定める事故低減プログラム※ ⁵ を実施するなど、一定の条件を満たした場合、約5%の割引を適用します。
保険始期日	2023年9月1日

(2) TPP の普及・拡大に向けた取組

- ア. あいおいニッセイ同和損保は、ブリヂストンの TPP を導入しているお客様に対してタイヤメンテナンス特約をご案内し、保険料割引とともに事故低減プログラムを提供します。
- イ. あいおいニッセイ同和損保は全国の代理店網を活用し、自動車保険をご契約のお客様へ TPP の概要を紹介いたします。お客様が TPP のサービスに関心がある場合にはブリヂストンが TPP をご案内し、その後 TPP を導入いただいたお客様に対して、タイヤメンテナンス特約による保険料割引を提供します。

3. 今後について

ブリヂストンは、TPP に加入している輸送事業者様に対して安全運行・業務効率化・経費削減を実現し、あいおいニッセイ同和損保は、TPP の普及推進とあわせて独自の事故低減プログラムを提供することで、両社で、輸送事業者様のサステナブルな事業運営に貢献するとともに、課題解決・車両の安全・安心な運行の実現を目指します。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 執行役員 荒川 裕司のコメント

ブリヂストングループのブリヂストンタイヤソリューションジャパン様との協業が実現し大変喜ばしく思っています。当社は「特色ある個性豊かな会社の確立」を掲げ、行動指針である「地域密着」を追求するとともに、お客さま・地域・社会とともにリスクを削減し、社会課題解決に資する商品・サービスをご提供しており、この思想を「CSV^{※6}×DX^{※7}（シーエスブイ・バイ・ディーエックス）」として展開しています。ブリヂストン様が提供する TPP は、このような当社の想いや、当社が推進している「事故低減取組」との親和性が非常に高く、今回の協業を通じてより多くのお客様へ TPP をお届けすることで、安全・安心なモビリティ社会の実現に貢献していきます。

ブリヂストンタイヤソリューションジャパン株式会社 副社長 吉眞 弘のコメント

今回、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様に、当社の TPP の安全への取り組みと実績を評価いただき、協業の上当社のお客様に対して新しい価値提供が実現できることを大変嬉しく感じています。ブリヂストンは、この協業を通じて、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」^{※8}で掲げる「Extension 人とモノの移動を止めず、さらにその革新を支えていくこと」にコミットしていきます。

※1 TPP とは、新品タイヤやリトレッドサービス、メンテナンスなどのメニューを組み合わせ、一括でご契約いただくサブスクリプション型のソリューションサービスです。タイヤの売り切りではなく、タイヤの提案から、メンテナンス・点検管理・予算管理などのタイヤマネジメント業務までをブリヂストンが担うことで、安全運行・業務効率化に貢献していきます。また、ソリューション店舗ネットワーク「B-select」と組み合わせることで、TPP の提供価値を最大化します。これにより、実際の現場で、従来以上にお客様に寄り添うことで困り事を理解し、より最適なソリューションの提案や高品質なサービスを全国どこでも提供いたします。

【ニュースリリース】<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2023072602.html>

※2 所有・使用する自動車が 10 台以上の条件で契約可能

※3 テレマティクスとは、「テレコミュニケーション」と「インフォマティクス」を組み合わせた造語で、カーナビや GPS 等の車載器と移動体通信システムを利用して、様々な情報やサービスを提供する仕組み

※4 タイヤ販売店からなる新たな店舗ネットワーク

【ニュースリリース】<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2023070301.html>

※5 あいおいニッセイ同和損保が提供する、運転データや事故実態を分析したデータ等にもとづく効果的な事故低減取り組み等

※6 CSV: Creating Shared Value（社会との共通価値の創造）

※7 DX: Digital Transformation（データやデジタルを活用し、価値提供を変革させること）

※8「Bridgestone E8 Commitment（ブリヂストンイーエイトコミットメント）」

ブリヂストンは、「2050年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」というビジョンの実現に向けて、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」を制定しました。これを未来からの信任を得ながら経営を進める軸とし、ブリヂストンらしい「E」で始まる8つの価値（Energy、Ecology、Efficiency、Extension、Economy、Emotion、Ease、Empowerment）を、ブリヂストンらしい目的と手段で、従業員・社会・パートナー・お客様と共に創出し、持続可能な社会を支えることにコミットしていきます。

【ニュースリリース】<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2022030101.html>

以上